

公益財団法人仁科記念財団  
第47回理事会議事録



1. 日時 令和6年10月25日（金曜日） 18時00分～18時30分に一時休会の後  
19時05分～19時30分

2. 形式 オンライン会議（Zoomによる）

3. 出席

出席理事：総数 11 名（理事現在数 11 名）：

安藤恒也 家 泰弘 上 蓑義朋 梶田隆章 佐々木節 須藤靖

十倉好紀 初田哲男 早野龍五 藤川和男 矢野安重

出席監事：

荒船次郎 伊藤公孝

出席事務局長：

松林孝昭

4. 議事の経過と結果

第47回理事会をオンライン会議として開始するにあつて、出席（参加）理事、監事、全員の音声および映像が共有されていることを確認した。

定刻、梶田隆章理事長が議長となり、出席理事数が定款第37条3項に定める定足数6名に達していることを確認の上、理事会開会を宣言した。

- (1) 業務執行状況報告

議案審議に先立って、定款第28条第4項に則り、梶田隆章理事長、早野龍五常務理事、藤川和男常務理事、矢野安重常務理事より、令和6年度上半期に行った、それぞれ、財団運営の総理、仁科記念講演会の開催、仁科記念賞および仁科アジア賞の運営、財団運営の総務についての業務執行状況が個別に報告された。

- (2) 議案審議

第1号議案：令和6年度（第70回）仁科記念賞決定の件

安藤恒也仁科記念賞選考委員長より「2024年度は22件の推薦があり、慎重に審議した結果、1）下浦享 理化学研究所開拓研究本部 研究員『4中性子状態の実験的研究』2）青木大 東北大学金属材料研究所 教授『アクチノイド化合物における超伝導の先駆的研究』3）村上修一 東京工業大学理学院 教授『スピンホール効果とトポロジカル物質の理論』の3件3氏を受賞者として」と旨提案があり、意見交換の後、審議の結果、全出席理事異議なく、本財団仁科記念賞規程第6条第2項に従い、選考委員会提案通り令和6年度仁科記念賞受賞者を決定した。

第2号議案：仁科史料に関する理化学研究所との協定書締結の件

早野龍五常務理事より仁科史料に関する理化学研究所との協定書（案）の提案があり、一部語句の

修正の後、全出席理事異議なく承認された。また、覚書の締結に関する理化学研究所との折衝については、早野常務理事に一任することが了承された。

以上で議事を終了し、本理事会の議事録署名人は定款第 40 条に則り梶田隆章理事長のほか荒船次郎監事と伊藤公孝監事とすることとした後、議長、本理事会の終了を宣し閉会した。

以上の議事録が正確なものであることを証するため、議事録署名人、下記に署名捺印する。

令和 6 年 10 月 25 日

公益財団法人仁科記念財団 第 47 回 理事会

理 事 長

梶田隆章



梶 田 隆 章

署 名 人

荒船次郎



荒 船 次 郎

署 名 人

伊藤公孝



伊 藤 公 孝

本議事録の作成にかかわる職務を行ったものの氏名  
公益財団法人仁科記念財団 常務理事 矢野安重